

(2019-20年度 国際ロータリー・テーマ)



ロータリーは  
世界をつなぐ



「好文亭」(水戸市)

## 人生初めての避難

川名 信博 (設備工事)

まだ、つい先日の事ですが、10月13日未明、那珂川で洪水が発生しました。私の自宅は、水戸市下国井町、123号国道渡里の坂を下り、ジョイフル山新先の信号を右折、国田大橋を渡り、セブンイレブンの信号を左折して、すぐのY字路を右に入って50m程の右側です。

次女が蒲田の専門学校に通っていて、住まいが多摩川の近く、六郷土手のマンションに住んでいます。台風の数日前から気象庁の会見で、かなり危険との発表があり、10月11日夜に川崎のバイト先に車で迎えに行きました。

10月12日午前中は、出勤している社員が数名おりましたので、会社へ出勤し、午後までに社員の帰宅確認をして、自宅に戻りました。予報の通り雨風は強く、妻と娘、私と3人で台風関連のニュースを見ながら過ごしました。

水戸市からは警戒レベル4、お年寄りや子供等避難するように呼びかけもありましたが、直近では平成10年8月の洪水でも、自宅は問題無かったので、避難する考えはありませんでした。

24時過ぎ、風雨も弱まり私は2Fの寝室に戻り、テレビを見ながら、たまにパソコンで、国交省のホームページ那珂川、国田大橋の水位計の数値をチェックしていました。すると午前2時過ぎからどんどん水位が増してきて、10分おきの更新でチェックするたびに水位が増してきました。記憶では午前3時30分の更新データを見た時に、画面にくぎ付けになりました。水位計の値が堤防の高さを超えていたからです。

急いで着替え、家の外に出てみると、「ザーザー」水の音が聞こえてきます。暗い中目を凝らしてみると、家の前の道路をかなりの勢いで水が流れていました。

前回の洪水はセブンイレブン側から水が上がって来たのですが、今回は予想していない方向から水が流れてきたのです。急いで妻と次女に声をかけ、隣に住む妻の母と妹を起こし、車に乗り込み、避難しました。前もって避難する場合には、家の裏路地を抜け高速道路沿いに農道を抜けて行けば、七つ洞公園のある高台に避難できる事は確認していたので、無事避難する事が出来ました。

七つ洞公園近くの指定避難所、農村研修センターへ到着すると、既に多くの方が避難していました。前日より避難して

いた方も近所の方を含め数所帯いらっしゃいました。私にとっても、家族にとっても初めての避難体験となりました。

冷静に考えると、我が家には水が来て欲しくないとの願望が、自分の頭の中で、ここは大丈夫との勝手な判断に変わり、避難や避難準備を遅らせる事に繋がる事を体験させられました。

妻も、1階にある思い出の品や、重要な物を2階に上げておけば良かったと、避難所で後悔しておりました。

今回の洪水で被害に遭われた方には、申し訳なく思いますが、我が家と母の家については庭にも水が上がらず、被害には遭いませんでした。ただし避難所に避難している時には、状況がわからずかなりの勢いで水が出ていたので1階の浸水は覚悟しておりました。

最近の気象状況の変化は色々なデータが示しています。過去の経験から学ぶ事もありますが、過去の災害以上の事がいつ起きてもおかしくない、時代に入ってしまったのかもしれない。

我が家の近所でも、ほんの数分避難が遅れてしまい、孤立してしまったご家族もいました。災害に遭いたくないとの願望は、みんな持っているとは思いますが、そこは冷静に判断して、空振りになっても良いので、事前の準備と早めの避難行動をお勧めいたします。

実際に次女の住まい大田区六郷土手は、まったく被害はありませんでした。多摩川の川崎側には被害が出たようですが、次女を迎えに行った行動については、空振りです実家に戻ったおかげで、避難経験をしてしまう事になりましたが、無駄では無かったと思います。

避難所でびっくりした事がありました。お昼に炊き出しでおにぎりが提供されたのですが、誰が握ったかわからないおにぎりを食べられない、若い人が結構な人数おりました。

緊急で物資が少なく、でも当然おにぎりを握る時は、使い捨ての手袋で握っていたのですが、一つ一つラップに包む時間と、ラップも無かったので、銀のトレイにそのままのせて提供されたのですが、ラップに包まれてないと食べられないとの事でした。

私や妻と娘は美味しく頂きましたが、そんな時代なのですね。

No. 20 2019・11・26

1951年3月6日設立  
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日  
毎週火曜日・12時30分  
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 高沢 彰 ■幹事 片岡 宗蔵

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階  
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825  
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>



本日は人生100年時代へ向けた資産活用の必要性と活用法を説明いたします。

最初にポイントを3つ説明いたします。

ポイント1つ目は、「セカンドライフに必要な資金はいくらか？」

今年話題の2000万円問題から考えていきます。

ポイント2つ目は、セカンドライフに必要な金額すなわちご自身の目標に向けた資産活用を考えていきます。最後に3つ目として「リスクを抑えた投資手法」として「資産分散・長期投資・時間分散」の説明をまいります。

このグラフは総務省が公表している世帯属性別の家計収支の「高齢夫婦無職世帯の家計収支」です。日本の平均的な高齢無職夫婦のみ世帯の平均値になります。下段の支出を合計しますと毎月約26.7万円の支出となります。これに対して収入の平均は約21.2万円です。差し引きすると約5.5万円の月々の不足が生じます。年間66万円の不足、30年後まで夫婦健在として1980万円不足となります。この不足金額が2000万円問題の根拠のようです。ただこれはあくまで日本の平均的なサラリーマン世帯の話です。しかも、2016年のデータの話です。最新の2018年のデータですとまた数値は異なり、月の平均支出は約26.5万円、平均収入は22.3万円、不足額は約4.2万円ですから30年間の不足額は約1512万円となります。

そして、ここで皆さんにとって最も大切なことは、この数値はサラリーマン世帯が基準となっている点です。会社経営されている方は60歳がリタイアではなく、一番仕事に脂がのっている時期ではないでしょうか？収入も、支出も全く異なります。そこで職業別に調べてみました。

こちらは2018年の総務省公表の世帯主の職業別収入と支出より作成した数値になります。

1か月間の支出の合計は全国平均＝約28.7万円  
個人経営者＝約35万円 法人経営者＝約39万円  
円となります。会社を営んでいる方は、セ

カンドライフに入る時期も異なるのではないのでしょうか？サラリーマンのように定年となる年齢は、決まっています。生涯現役という方もいらっしゃるのではないのでしょうか？では、そのような方はセカンドライフに必要な資金はどのように考えたらよいのか、これからの人生設計、すなわち「どのような生活、人生を送りたいのか」をまず考える必要があると思います。大きな支出のあるタイミングを考えるだけでも良いかもしれません。その上で必要な資金作り、あるいは余剰資金運用をお考えいただくことが大切かと思えます。

人生100年時代のゆとりある生活資金目安の例を見ていきましょう。今度は受け取る年金の種類別で計算してみました。生命保険文化センターの調査によりますと「ゆとりあるセカンドライフ」に必要な資金は月約36万円が目安のようです。この数字を基に、計算してみます。人生100年時代ですから、夫が100歳になるまで夫婦で年金を受給できたと仮定します。今、夫が65歳で妻が60歳ですと35年間あります。国民年金 夫婦で月額約13万円受給 月23万円不足 年間276万円不足 100歳までに9660万円が不足になります。厚生年金（国民年金含む）夫婦で月額約22万円受給 月14万円不足 年間168万円不足100歳までに5880万円不足になります。ではこれに対して預金残高はどの程度あるのでしょうか？総務省「家計調査（貯蓄・負債編）2018年」によりますと、世帯主年齢60～69歳の貯蓄現在高（平均値）は2400万円だそうです。例えば、国民年金のみの受給で夫婦がゆとり生活を送る場合、2400万円を全く運用しないで取り崩すと約8.6年（2400万円÷276万円）で枯渇してしまいます。貯蓄残高だけを参考にすれば「2000万円問題は気にしなくてもよい」とは言えないと思います。

法人経営者が現在の平均支出39万円で月々生活したと仮定しますとイメージ図から年間312万円の不足、そして100歳までで1億円以上の資金が必要とも算出できます。

それでは不足額を補うための、資産運用のポイントとして「コア・サテライト戦略」をご紹介

介したいと思います。「コア」とはいずれは使うかもしれませんが今のところは使う予定もなく、皆さんが預貯金にしている資金で金融資産の多くを占めている部分と考えています。一方、サテライトはリスクをとって株式や投資信託など変動性のある金融商品で運用している資産と考えます。低金利時代が続いていくと、コア資産を預金に預けたままではいずれは物価上昇率に負けてしまいます。

そうは言ってもコア・サテ戦略は「リスク＝損」とお考えの方も多いと思います。そこでリスクを軽減する方法をご紹介します。「リスク」を軽減するポイントは大きく分けて3つあります。

1つ目は、資産を分散して投資する資産分散＝分散投資です。資金を一つの金融資産にまとめて投資せず値動きの異なる資産に分散して投資することが重要です。

2つ目は、市場に長く居続ける長期投資です。市場は短期間でみると一時的な要因により大きく変動することがあります。長期間でみると、この変動リスクが小さくなります。

3つ目は一度にまとめて買わない時間分散です。すべてを一度に購入するのではなく、複数回に分けて購入し購入価格を平準化することで投資リスクを分散する効果があります。

分散投資を検証してみますが、実際に各資産がどのように推移しているかを確認してみます。グラフは資産を、国内株式、国内債券、先進国株式、先進国債券、新興国株式、新興国債券、REIT、コモディティの8つの資産に分けた時の年間リターンを示しています。毎年「その年のもっとも収益率の高い資産」で運用ができれば、資産は増えますが、残念ながらプラスリターンが1位の資産は年ごとに入れ替わり、毎年当て続けることは困難です。

赤色の分散投資の場合、騰落率が1位もありませんが最下位もなく、概ね真ん中の順位になっています。性質の異なる複数の資産は高値をつけるタイミングと安値をつけるタイミングが異なり、分散して投資をした方がリターンも安定することがわかります。

長期投資を検証してみます。

長期間の投資を行うことで、短期的な価格変動の影響を抑え、投資する対象がもつ本来の投資成果を得る可能性を高めることができます。

グラフは日本の1部市場に上場している株式で構成されているTOPIX（東証株価指数）の年率リターンを左が1年間、中央は5年、右は10年間保有した場合の1年当たりの騰落率です。長期で保有したほうがバラツキは小さくなっていることが確認いただけるとと思います。

次のグラフは資産を、国内株式、国内債券、先進国株式、先進国債券、新興国株式、新興国債券、REIT、コモディティの8つに均等投資したときの騰落率です。左が1年間、中央は5年、右は10年間保有した場合の1年当たりの騰落率ですが、1年間だけ保有した場合、上昇・下落共に、最大で約40%となっており、ブレ幅が大きいのがわかります。10年間保有を継続した場合は一度もマイナスがなく、長期保有がリターンの安定につながっていきます。

次に時間分散をご案内します。運用資金を複数回に分けて投資する方法です。代表的な考え方がドルコスト平均法です。長期にわたって定期的に一定の金額で買付を行う方法で投資信託を活用する場合、基準価額が高いときは購入口数が少なく、低いときには購入口数が多くなり、結果として平均購入単価を低く抑える効果が期待できます。

価格変動のある金融商品をどのタイミングで購入するかは非常に難しく、まとめて投資（一括投資）せず、タイミングを分けて投資をする「基準価額が高いときには数量を少なく、安いときには多く」購入でき、平均取得価額を低く抑えることができるわけです。1口当たりの基準価額が仮に10,000円、7,000円、11,000円、8,000円、12,000円と変動した場合、毎月10,000円ずつ投資信託を5回に分けて継続購入すると54,210口購入でき、1口当たりの平均購入価格は9,223円になります。一定金額で定期的に投資信託を継続購入した方が一括購入より安いという事がわかります。

◇ 会長の時間

高沢会長

ロータリークラブとライオンズクラブ、どちらも奉仕団体として世界的な規模を持っています。この二つのクラブ、理念的な面での違いは、“I Serve”と“We Serve”の考え方の違いになるようです。つまり、1905年ポール・ハリスが唱えた職業倫理の高揚を起点に、職業を通じていかに社会に奉仕するか、すなわち「職業奉仕」に重きを置き、1人ひとりが「私は奉仕する」と考えるのがロータリークラブです。一方、ライオンズクラブは1917年元ロータリークラブ会員だったメルビン・ジョーンズの提唱による社会奉仕に重点を置いた奉仕団体で、チームワークとして「我々は奉仕する」ことを重視しています。

二つのクラブの考え方は以前は違いや隔たりがあったようですが、奉仕の考え方が世間に行き渡り、両者の方向性が徐々に近づいてきている、と考えるのもいいのかもしれない。ちなみに、ライオンズは動物のライオンではなく、「Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety」(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)の頭文字をとったLIONSから来ているそうです。

◇ 出席報告

渡邊委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
114名	61名	53名	58.10%

前週訂正出席率 76.15%

前々週訂正出席率 65.42%

◇ にこにこBOX

荒川委員

内藤会員……先日はヤクルト中央研究所に沢山お越し頂き大変ありがとうございました。

片岡会員……先週職場訪問にて(株)ヤクルト本社ヤクルト中央研究所代田記念館を訪問してきました。内藤さん篠崎さん参加された皆様ありがとうございました。

石川会員……本日卓話を行います。よろしくお

願いいたします。

牧会員……先日の職場訪問、アサヒビール本社からの参加でしたが、OBとの再会楽しかったです。

山口(政)会員……結婚25周年(銀婚式)を迎えました。妻に感謝です。

横須賀(靖)会員……本日司会よろしくお祈りします。

藤本会員……職場訪問ではお世話になりありがとうございました。写真もありがとうございました。

宮沢会員……先月のゴルフ同好会コンペで優勝させて頂きありがとうございました。

中村(三)会員……文化祭無事終了しました。

加藤会員……誕生祝ありがとうございました。出席規定免除とはいえ、欠席ばかりで申し訳ありません。

山口(晃)会員……無事に1つ年をとれました。

藤田会員……これからもニコニコBOXを宜しくお願いします。

荒川会員……初めてニコニコBOXの報告をさせていただきます。

本日の合計	13件	75,000円
11月の合計	36件	193,000円
累計	240件	1,357,000円



週報担当 香嶋 貴 委員長

例会予告

12月10日(火)

— イニシエーションスピーチ —  
卓話「私の経歴」

秀 洋一 会員

12月17日(火)

卓話「茨城いのちの電話の概要と現状」  
茨城いのちの電話水戸事務局

平野美和子 氏

12月24日(火)

— イニシエーションスピーチ —  
卓話「2020年の展望」

久保田真樹 会員